

〒110-0002 東京都台東区上野桜木1-7-5ハウス上野の山206

Tel : 03-5815-8911 / Fax : 03-5815-8912

E-mail: : shoji-m@mtj.biglobe.ne.jp

URL : http://www5e.biglobe.ne.jp/~syoji/

令和5(2023)年度 各保険料率の動向

事務所ニュース3月号で令和5(2023)年度の健康保険及び介護保険の保険料率についてお伝えしていますが、**雇用保険の保険料率については昨年に続いて今年も引き上げられます。**

各保険料率の動向を以下にまとめましたので、再度ご確認ください。

●雇用保険料 ※4月から引き上げ

	労働者	事業主	合計
一般の事業	0.6%	0.95%	1.55%
農林水産他	0.7%	1.05%	1.75%
建設業	0.7%	1.15%	1.85%

●健康保険料 ※3月分(4月納付分)から

—協会けんぽ 保険料率(労使トータル)—

埼玉	9.82%(引き上げ)
千葉	9.87%(引き上げ)
東京	10.00%(引き上げ)
神奈川	10.02%(引き上げ)

●介護保険料 ※3月分(4月納付分)から

—協会けんぽ 保険料率(労使トータル)—

全国一律 **1.82% (40歳-64歳)**

なお、健康保険組合の保険料率は、組合ごとに異なりますので、それぞれの健康保険組合にご確認下さい。

4月から出産育児一時金が増額されます

出産育児一時金とは、健康保険等の被保険者が出産したとき(妊娠85日以後の生産(早産)、死産(流産)、人工妊娠中絶)、出産に要する経済的負担を軽減するため、一定の金額が支給される制度です。

4月1日からは支給額が42万円(原則)→50万円に増額されます。

●出産育児一時金の支給方法(直接支払制度)

出産にかかる費用に出産育児一時金を充てることのできるよう、協会けんぽまたは健保組合から出産育児一時金を医療機関等に直接支払う仕組み(直接支払制度)があります。出産費用としてまとまった額を事前に用意する必要がないので、被保険者の負担は軽減されます。

●出産費用の状況等

令和4(2022)年10月13日に開催された社会保障審議会資料によると、**出産費用(正常分娩)は年間平均1%前後で増加しています。**

令和3(2021)年度における出産費用(公的病院・正常分娩)は、一番高いところで東京都の56万5,092円(平均値)、一番低いところで鳥取県の35万7,443円(平均値)、全国では45万4,994円(平均値)です。

出産費用の増加・地域差の要因は、医療費水準や物価水準、私的病院の割合、妊婦の年齢等がありますが、**最も大きい要因は地域の所得水準となっています。**

リーフレット「賃金のデジタル払いが可能になります」が公表されました

4月1日から労働者が同意した場合、賃金デジタル払いが認められることになりました。流れは以下の通りです。

- ① 2023年4月～……資金移動業者が厚生労働大臣に指定申請、厚労省で審査(数か月かかる見込)
- ② 大臣指定後……各事業場で労使協定を締結
- ③ 労使協定締結後……個々の労働者に説明、労働者が同意した場合には賃金のデジタル払い開始

●労使協定を事前に締結することが必要

賃金デジタル払いを導入するには、雇用主と労働者で労使協定の締結が必要です。雇用主は以下の事項を労働者に説明し、労働者の項別の同意を得る必要があります。

・受け取り額は適切に設定を

指定資金移動業者口座は、「預金」をするためではなく、支払いや送金に用いるためのものであることを理解の上、支払いなどに使う見込みの額を受け取るようにしてください。また、受け取り額は、1日当たりの払出上限額以下の額とする必要があります。

・口座の上限額は100万円

口座の上限額は100万円以下に設定されています。上限額を超えた場合は、あらかじめ労働者が指定した銀行口座などに自動的に出金されます。この際の手数料は労働者の負担となる可能性がありますので、指定資金移動業者にご確認ください。

・口座残高の現金化も可能(月1回は口座からの払い出し手数料なし)

ATMや銀行口座などへの出金により、口座残高を現金化(払出し)することもできます。少なくとも毎月1回は労働者の手数料負担なく指定資金移動業者口座から払い出しができます。払出方法や手数料は指定資金移動業者により異なります。

・口座残高の払戻し期限は少なくとも10年間

口座残高は、最後の入出金日から少なくとも10年間は、申し出などにより払戻してもらうことができます。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/001065931.pdf>

大谷翔平・年齢別の人生設計シート

WBCで、侍ジャパンが優勝して、未だにテレビなどで様々な内容が紹介され、その余韻が残っています。

大谷翔平が花巻東高校の頃に書いた**目標設定シート**は、過去の事務所ニュースで既にご紹介しましたが、さらに**人生設計シート**によると、卒業後に直接メジャー挑戦を目指し、年齢別に目標を定めていました。

その一部をご紹介します。

18歳	メジャー入団
19歳	3A昇格
20歳	メジャー昇格・15億円
21歳	ローテーション入り・16勝
22歳	サイヤング賞
23歳	WBC日本代表
24歳	ノーヒットノーラン・25勝
25歳	世界最速175km
26歳	ワールドシリーズ優勝
27歳	WBC日本代表MVP
29歳	ノーヒットノーラン2度目の達成
30歳	日本人最多勝
32歳	ワールドシリーズ2度目の制覇
34歳	ワールドシリーズ3度目の制覇
35歳	WBC日本代表
36歳	奪三振数記録達成
40歳	引退試合ノーヒットノーラン
59歳	リトルリーグの監督になる
61歳	リトルリーグ日本一になる

年齢別の枠内に記載されている「27歳WBC日本代表MVP」の年齢は遅れましたが、まさに有言実行です。大谷翔平は3度ワールドシリーズを制覇する予定になっていますが、FAでの動向が気になります。

なお、人生設計シートによると大谷翔平は、既に年齢が過ぎていますが26歳で結婚して2男1女をもうけるとのことです。そして**70歳以降は毎日スポーツを続けて元気で明るい生活にする**との計画になっています。